

福祉車両 阿武で贈呈式

24時間テレビ浄財で購入



福祉車両の前で、岩田社長（左）からマスコットキーを受け取る斎藤理事長

の斎藤瑛^{あきと}理事長にマスコットキーを手渡した。斎藤理事長は「フルに活用し、よりよい介護を目指して奮闘していく」と謝意を伝えた。車両はスロープ付き軽乗用車で、会全体で活用するという。

今回の24時間テレビでは、全国で7億円近い募金があり、県内分は154万5954円に上った。福祉車両の贈呈は、福祉支援の一環で、阿武福祉会のほか、山口市のNPO法人「**ami ami**」と周南市の社会福祉法人「つくし園」にはリフト付きバス、山口市の社会福祉法人「るりがくえん」にはスロープ付き乗用車を贈るという。

昨年8月に放送された日本テレビ系列のチャリティ番組「24時間テレビ40 愛は地球を救う」の募金で購入した福祉車両1台が19日、阿武町の社会福祉法人「阿武福祉会」に贈られた。県内では、ほか3団体にも1台ずつが贈られる。

贈呈式は特別養護老人ホーム「恵寿苑」で行われた。KRY山口放送の岩田幸雄社長が「善意がたくさん込

められた車両です。未永く安全に活用してください」とあいさつし、阿武福祉会